

観戦より実践



スポーツ実態調査
8年間で1割増加

・6%から年々減少し、
○六年は26・1%になっ
ている。

スポーツをする目的は
「気軽に参加できる」
「仲間や家族と楽しい時
間を過ごす」「体調を整
える」の順で多かった。

博報堂フォーサイトは、
「現代の生活者は、人間
関係を円滑にすることや
健康管理を目的としてい
る」と分析している。

具体的に取り組んでい
るスポーツは「ヨガ・エ
アロビ」が最も頻度多く
月四・六回、次いで「陸
上・ジョギング」「水
泳」の順だった。

スポーツは「Watch
h（見るもの）」から
「Play（実際にやる
もの）」へ。博報堂フ
ォーサイトが行った一九
九八年から二〇〇六年ま
でのスポーツ生活実態の
調査で、テレビや競技場
でスポーツ観戦するよ
り、実際に自分で体を動
かす志向が高まっている
ことがわかった。

調査は十五―六十九歳
の約三千人を対象。「最
近一年間にスポーツをし
た」と答えた人は九八年
に65・5%だったが、○
六年には76・6%に上
昇。一方、「競技場で観
戦した」は、九八年の40